

令和2年度第2回池田市図書館協議会会議録要録

日時：令和2年11月15日（日）午前10時～11時

場所：池田市立図書館 多目的室

出席者：（委員）藤原委員、大森委員、平井委員、佐藤委員、伊勢委員、前西委員、入江委員、
谷向委員、中嶋委員

（事務局）荒河教育部長、田上教育部次長、塚原図書館長、家門石橋プラザ館長、
他職員2名

欠席者：南委員

傍聴者：なし

議題：1 令和元年度池田市立図書館の運営に関する評価について
2 石橋プラザ移転の進捗状況について

配布資料 ・ 第2回図書館協議会出席者名簿
・ 池田市図書館協議会の会議の公開に関する要領
・ 令和元年度池田市立図書館の運営に関する評価（案）
・ 石橋地域拠点施設建設図面

<荒河教育部長挨拶>

<委員及び事務局紹介>

<役員選任>委員の互選により、会長に藤原委員、副会長に大森委員を選任

<会長挨拶>

<副会長挨拶>

会 長 令和元年度池田市立図書館の運営に関する評価について、事務局より説明願います。

事務局 前回の協議会で検討していただいた結果を反映したものを今回ご審議いただき、決定した評価表をホームページで公開させていただきます。まず、（1）基本的な利用に関する評価については来館者数、貸出冊数等すべて増加しており、内部・外部ともに評価はAとなっております。今後は、新規の利用者が継続して図書館を利用していただけるようなサービスを工夫して提供するとともに、駅前の好立地を活かしたイベント等も近隣の店舗と連携して実施したいと考えております。また、新型コロナウイルス対策についても、引き続きしっかり行って開館いたします。

会 長 移転に伴い、開館時間や日数も増えていきますし、コロナ対策もしっかり行って開館されて

- います。少し、気になったのが「図書館」の看板が少ないのではないかと思います。
- 事務局 看板については、開館当初にはなかったのですが、現在は、電車から見える位置の建物の壁面と駅からの連絡通路等に設置しており、少しわかりやすくなったのではないかと考えております。
- 会 長 それでは、続きまして（２）「池田市立図書館運営基準」に基づく施策評価について事務局より説明をお願いします。
- 事務局 「①多様な資料・情報の収集、整理、保存に努め、市民の読書活動を推進します。」としての３つの項目は全て評価がＡとなっております。駅前の移転により、資料をわかりやすく配置したことで、必要な情報が見つかりやすいと評価をいただいております。その一方で利用者の増加により、資料が多数貸出しされてしまうという状況がありますので、更なる資料の充実が不可欠となっております。対策としましては、新型コロナウイルスの影響による臨時休館中に、資料の配置を見直し、一般書の蔵書を増加したことで、開館当初より２万冊ほど資料が増加しております。その他、新刊はすぐに貸出しになってしまいますので、新着図書のご案内をメールやリストの配布等で、発信していきたいと考えております。
- 会 長 成果がよくでていると思います。この項目に従って新しい取り組みをしていただきたいです。
- 事務局 「②市民が必要とする資料や情報を提供することにより、「地域の情報拠点」として課題解決に役立つ図書館をめざします。」については、６つの項目があり、レファレンスサービスの充実と課題解決サービスの充実についての２項目で評価がＢとなっております。レファレンスサービスの充実については、各種データベースのPRやホームページ等での情報発信に取り組んで欲しいとのご意見を頂戴しております。対策としては、ホームページを更にわかりやすくリニューアルすることや、データベースの使い方講座等を定期的開催し、利用増につなげていきたいと考えております。
- 委 員 レファレンスのPRについては、図書館のレファレンスがどのようなものか知らない方も多と思います。本の題名がわからなくても、相談できること等、市民にわかりやすく宣伝してもらえると良いと思います。
- 委 員 今はコロナの影響で、カウンターにビニールがかかっているのが余計に聞きにくい雰囲気があります。
- 委 員 特に子ども向けに、児童コーナーに「なんでも聞いてね」みたいなシールを貼ると目について良いのではないのでしょうか。
- 事務局 「③子どもたちの豊かな「学び」を応援し、学校、家庭、地域等と連携して子ども読書活動の推進を図ります。」については、６つの項目のうち、調べ案内の作成とヤングアダルトサービスについて、図書館としては評価をＢとしたが協議会ではＡの評価をいただいております。調べ案内については、作成数は少ないが、工夫して作成している点と、

ヤングアダルトサービスはコーナーの拡大と中高生向けに実施した令丈ヒロ子氏の講演会が盛況だった点を評価いただき、Aとなっております。団体貸出しの拡充については、評価がBとなっており、本館の移転の影響で、貸出冊数が減少しているが、今後冊数の増加に向けて取り組むことや、大型絵本の蔵書を増やすなど、ニーズにあった資料の充実についてご意見をいただいております。その他、学校図書館との連携や、図書館見学、職場体験学習の引き続きの実施を要望いただいております。結果の分析及び改善策については、調べ案内の作成や、中高生に向けたHPの作成など、司書のスキルや作業時間が必要になる業務となるため、他の業務の効率化を図り、専念して取り組める体制を整えていく必要があると考えております。

会 長 団体貸出しについては、移転の影響が大きかったとのことですので、次年度に期待したいです。

委 員 石橋プラザで高校生がおすすめ本を展示して、そのリストを配布されていますが、この取り組みは、若い世代の人が、どのような本に興味を持っているかを知る機会となる、とても良い取り組みだと思います。

会 長 業務改善は、働き方改革にもつながっていくと思いますので、しっかり取り組んでいただければと思います。

事務局 「④図書館ボランティアとの協力を深めるとともに、市民同士の交流の機会・場を提供し、市民がわくわくしながら集い、出会う、楽しい図書館をめざします。」については、4つの項目があり、すべての評価がAとなっております。ご意見としては、グループ学習や発表の場、またボランティアとの連携について、どれも活発に取り組んでいるとの評価をいただいております。また、行事については、移転後に開始した行事が多数あり、もっと発展させて駅前のにぎわい創出につなげてもらいたいのご意見をいただいております。結果の分析及び改善策については、移転に伴い、以前より活発に市民交流やボランティアとの連携が行えていることから、今後はさらに図書館が主体となって、市民交流の機会を積極的に提供していきたいと考えております。

委 員 コロナによって行事の人数制限が厳しくなっていることから、ウェブ環境を市として整備してもらい、ZOOM等を使用したオンラインでの行事開催を実施していただきたいです。

事務局 個人情報等の扱い等の問題が多々あり、現時点では条例等の整備が追い付いていない状況です。国や大阪府の動きを見据えながら、市として運営しやすい形で検討していきたいと考えております。

事務局 続きまして、「⑤高齢・障がいなどの理由により図書館利用が困難な市民へのサービス拡充や情報提供の解消に努め、誰にでもやさしい図書館をめざします。」については、3つの項目がありますが、多言語サービスの充実についてはコロナの影響により、おはなし会が中止になったことから、評価がB、図書館への来館が困難な市民へのサー

ビス充実は、移動図書館の利用が減少していることから、図書館の評価はBとしておりましたが、協議会では、移動図書館の利用減少の要因が、本館が便利な場所に移転したことによるものであることから、Aの評価をいただいております。ご意見としては、多言語サービスについては、コロナの影響でおはなし会が中止になったことから、次回以降の開催継続のご要望をいただいております。結果の分析及び改善策については、サピエ図書館の活用やホームページ上での障がい者支援資料のPR、また、移動図書館の利用が減少しているが、高齢や障がい、子育て等で図書館に来館できない市民へのサービス提供には欠かせないサービスのため、引き続き実施できるよう対策を考えていきたいと考えております。

委員 今コロナで開催が難しいかもしれませんが、ぜひ多言語おはなし会を続けていただきたいです。

会長 次に石橋会館について説明をお願いします。

事務局 (資料に沿って説明)

市民に親しまれる、地域にひらかれた本の森の中の施設として、職員専用部分を除いてどこでも本を読んでもらえる施設となっています。

会長 開放感のある建物そうですね。本館にはない魅力などがあればお聞かせください。

事務局 多文化共生と子育て支援施設が入る複合施設となっておりますので、多言語おはなし会などの連携した催しを開催したり、外国人の方が多く来られますので、洋書等を充実させたいと考えております。

会長 今後を期待しています。では他になければ、本日はこれで終了します。